

NDS株式会社

所在地：名古屋市中区

業種：建設業（電気・通信設備工事）

従業員数：1,502名（2023年4月1日現在）

表彰理由

- 育休取得した従業員への応援金の支給や育児支援制度を検討する「イクメンプロジェクト」など様々な観点から取組を実施しており、男性比率が高い企業でありながら平成26年以降、取得率100%を達成している。
- 出産予定をリアルタイムで把握できるシステムがあり、プライベートに配慮しながらも、会社として情報を把握する環境を整備している。
- 社長との「イクメン応援座談会」、「各組織トップと社員との年一回の対話会」などにより、上司と部下の意思疎通が図られている。

企業の取組

1 姿勢・方針

- 社長メッセージとして、従業員が安心して育休の取得や仕事と育児の両立ができるような職場環境を整備していることを発信。
- 上記の方針は、社内報、社内ポータルサイト、育休取得促進啓発ポスター（社内で作成）の掲示により周知するほか、イクボス研修で取り上げている。

2 イクメン（男性従業員の育児参画）の取組

- 休業による収入減の不安解消のため、育休を取得した従業員に応援金を支給。（取得日数に応じて3~8万円）
- 出生の報告があった従業員を対象にeラーニングの「イクメン研修」を実施。（育休制度や休業中の過ごし方、復帰後の働き方などをテーマとするオリジナル動画の視聴。）
- 隔月に発行される社内報で、育休を取得した男性や、部下が育休を取得した上司の体験談（育休取得時の職場の状況や取得者に対する上司からのコメント）を紹介。
- 社内システムに「出生予定日申請」を設定し、リアルタイムで出生予定者を把握。未取得者へ定期的に声掛けをするほか、各種会議で取得状況を共有することにより、取得率100%達成に向けた進捗管理を実施。

3 イクボス（部下のワーク・ライフ・バランスを支援する管理職等の育成）の取組

- 役員・管理職全員を対象に部下の仕事と育児との両立や、ワーク・ライフ・バランスに配慮したマネジメントをテーマとする「イクボス研修」を実施。
- 管理職も含めた全従業員を対象に、年休の取得日数や取得率について目標を設定。目標達成に向けて、長期休暇の取得や業務の見える化・属人化の解消に向けた取組を実施。
- 上長との個別面談（年2回）のほか、各部署独自の取組として、各組織トップと社員との対話会（年1回）や社内チャット機能の導入により、上司と部下の意思疎通を図っている。

4 その他

- 年休の失効分を最大40日積み立てることができ、家族の介護・看護、子の入学式、卒業式、本人の不妊治療等様々な理由で取得が可能（半日単位での取得も可）。